



川根本町地名地区の「地名の平かかし祭り」が令和元年9月22日から始まりました。11月10日の日曜まで地区の田んぼ添いを会場に展示されています。

平成19年から始まり、23年から隔年開催となって今回は第8回。知ってくださる方が増えるにつれ、遠方から来場される方も多くなりました。



[12組湯口組長さん\(左\)と区長山下さん\(右\)](#)



[12組の「チコちゃん」とキョウちゃん」](#)

元々地域の行事はいろいろ行っていました。が、団塊の世代に活発な人材が多かったこともあり、区民同士のコミュニケーション向上を目指して「かかし祭り」の案が上がったのだそうです。現在は地区内の住民も専業農家は少なく、兼業やサラリーマンの方が多くなっているそうですが、秋冬番茶の刈り取りや稲刈りも控える時期。開催準備の頃には消極的な声もチラホラ出るのだそうですが、結局作り上げた時の達成感や、「展示が終わって片付けた後の打ち上げが何より楽しくてね」と12組の湯口組長さん。

12組がテーマに選んだチコちゃんの案山子は「買ったものを使わずにあるものを工夫して作ろう」をモットーに、顔にはぼうらと呼ばれる背負い籠に茶刈機の袋を被せ、箕を二つ合わせて胴体に、と試行錯誤しながら11軒の人たちが三日がかりで作り上げ、出来上がってみるとなかなかの出来栄だと満足のいく作品になったそう。





製作は地区の組ごと、全17組。毎回事前に何をテーマにするかは打ち合わせないので、同じキャラが幾つも被ることも。今年はNHKの人気キャラ「チョコちゃん」が大人気で何と7体！でも組ごとのオリジナリティーが見られ、違いを比べながら見るのも楽しみ！中にはセンサーを仕込んだ作品もあり、前を通るたびに「ポーっと生きてんじゃねーよ！」のあの声。



[不動の人気 サザエさん](#)



[テニス界のスパースター 大阪なおみ選手](#)



[地元の日本一短いトンネルもメルヘンの世界](#)



[どの表情もいきいき！](#)



[子供たちにも是非見てほしい環境問題をテーマに](#) [お気に入りの案山子の前で記念撮影](#)

他にも開催された途端大盛り上がりのワールドカップラグビーや、テニスの大坂なおみ選手等話題の題材から、メルヘンの世界へいざなってくれるものまで、楽しい案山子のオンパレードです。映画「風をつかまえた少年」の紹介とともに地球環境や学ぶことの大切さを伝える作品も。

伺った10月9日は、大型の19号台風が近づくにあって稲刈りに忙しい風景が見られる中、近隣の介護施設からの車もたくさん訪れていました。

案山子たちはこの台風にも負けず、殆ど損傷なくいてくれたとのことでした。



この「かかし祭り」には投票箱が設けられ、11月5日に締め切られて順位が発表されます。川根本町の中ではこの地名地区だけで作られる米。赤石山系の水で育まれたその美味しいお米などの地場産品が抽選で当たるそうですよ。訪れたら是非1票を!!  
のどかな風景の中で愛嬌を振りまいて立つ案山子を観賞しながら、周辺の温泉や見どころを楽しみに訪れてみませんか？

ホームページもバラエティーに富んだ内容で楽しめますので、ご覧頂くと事前に目的を選ぶツールになると思います。過去の「かかし祭り」の様子や、鵜山の七曲がりを見下ろすパラグライダータンデムの様子などもあり、見るだけでも楽しめます。地名地区周辺の情報も得られますよ。

志太榛北地区担当特派員 増田昌江

[関連リンク](#)